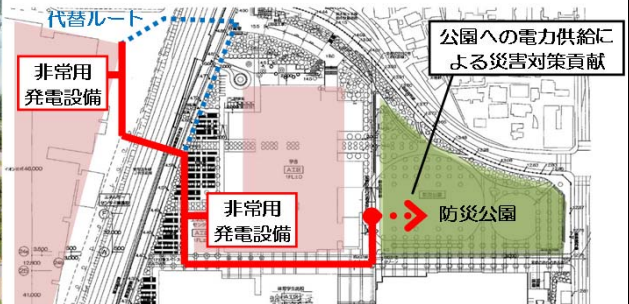
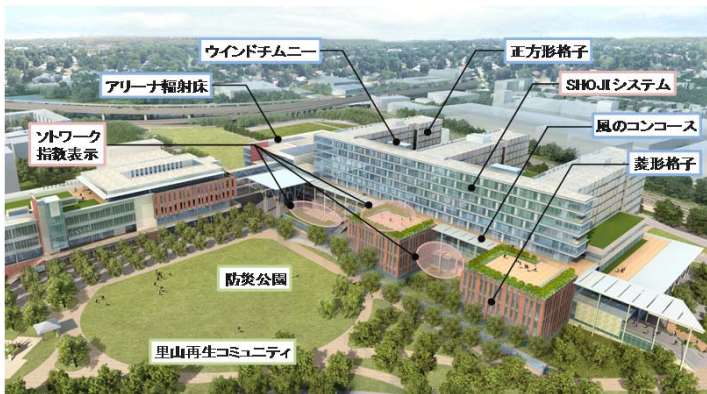


NO 1	立命館大学 地域連携による 大阪茨木新キャンパス整備事業		学校法人立命館 株式会社クリエイティブテクノロジーソリューション 株式会社東芝/有限会社エナジーバンクマネジメント 株式会社IBJL東芝リース/イオンリテール株式会社	
	都市型の大学キャンパス整備計画。伝統的建築要素(縁側・格子・障子)を発展させた外皮システムや風の道・通風などが建築を操作するパッシブ建築を目指す。環境行動を自然に誘発する仕掛けとしてエネルギーに加え、環境制御と行動促進の情報発信を行うエコアクション促進BEMS等を活用する。非常時には、近隣の大規模商業施設とともに隣接する防災公園へ電力の一部を供給するなど、地域防災にも貢献する。			
事業概要	部門	新築	建物種別	建築物(非住宅・一般部門)
	建物名称	立命館大学 大阪茨木新キャンパス	所在地	大阪府茨木市
	用途	学校	延床面積	107,176 m <sup>2</sup>
	設計者	山下設計、竹中工務店	施工者	竹中工務店
	事業期間	平成25年度～平成27年度		

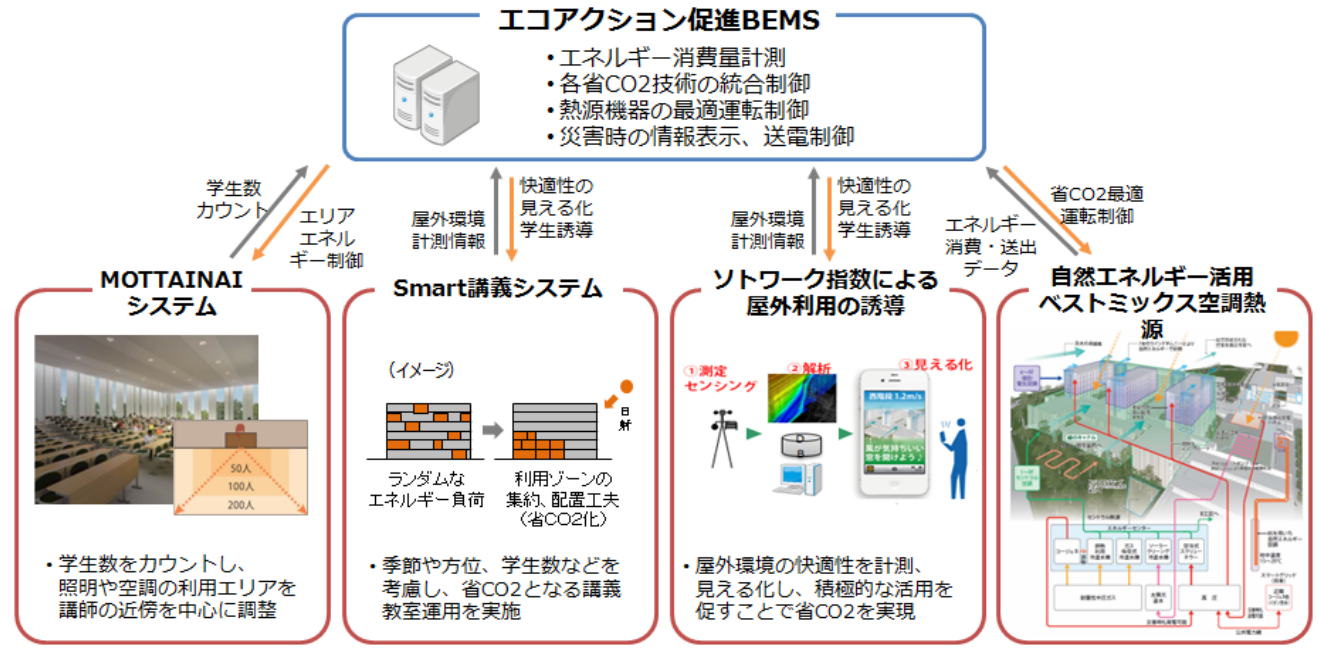
**概評**  
異なる室使用条件に応じた各種ルーバーをファサードデザインに取り込み、教育プログラムとも連携したパッシブ手法への積極的な取り組みは、大学施設としての教育的効果も期待し、先導的と評価した。また、非常時に近隣施設と連携してエネルギー利用の継続を図る取り組みも評価できる。今後、近隣施設と連携した地域としてのエネルギーマネジメントが着実に実施されることを期待する。

**参考図**



<全体概要>

<非常時の取り組み>



<環境行動を促進する仕組み>